

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度第5回所沢市国民健康保険運営協議会
開 催 日 時	令和8年1月28日（水）午後1時30分～2時30分
開 催 場 所	所沢市役所 低層棟3階 全員協議会室
出 席 者 の 氏 名	（別紙委員出欠席表のとおり）
欠 席 者 の 氏 名	（別紙委員出欠席表のとおり）
説明者の職・氏名	
議 題	（1）「所沢市国民健康保険税条例改正について」答申案の確認 （2）所沢市国民健康保険税条例改正について（答申）
会 議 資 料	（1）会議次第 （2）第3回国保運営協議会資料1の修正資料 （3）参考資料 市町村標準保険税率算定結果比較表 （4）「所沢市国民健康保険税条例改正について」答申案
担 当 部 課 名	健康推進部長 小山 貴之 健康推進部次長 田中 浩文 国民健康保険課長 遠藤 康代 収税課長 近藤 敦志 収税課主幹 青木 健太郎 国民健康保険課副主幹 野島 博行 国民健康保険課 主査 水口 文枝、主査 敦賀 直幸、主任 高橋 愛美 主任 齋藤 雄司 健康推進部国民健康保険課 電話 2998-9131

様式第2号

発 言 者	審議の内容(審議経過・決定事項等)
司会	13時30分、事務局の進行により開会
会長	被用者保険等保険者代表(西武健康保険組合)の荒川雄三氏に代わり、田中規之氏を新委員として委嘱した旨を報告した。
会長	会長あいさつ
司会	本日は、13名の出席があり会議は成立する。 「所沢市国民保険に関する規則」第4条第1項に基づき、議事の進行を会長にお願いする。
会長	議事進行を務める。議事の前に、事務局から説明はあるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・議題1、答申ともに公開とすること ・会議録の記録方法を要約方式とし、発言者の委員名は「委員」とのみ記載すること ・会議録の確定は、会長の確認及び署名により行うこととしたいがいかがか。
委員	一同承認
会長	傍聴希望者はいるか。
事務局	傍聴希望者はなし。
会長	はじめに、第3回運営協議会の資料の修正と、市町村標準保険税率の本算定結果について、事務局に説明を求める。
事務局	配付資料を用いて、第3回運営協議会で説明した資料の修正と、県から示された市町村標準保険税率の本算定結果について報告
会長	質疑等はあるか。 (質疑等なし)
会長	続いて、議題の「所沢市国民健康保険税条例改正について」答申案について、事務局に説明を求める。
事務局	これまでの審議内容を踏まえ作成した答申案を配付 答申案を朗読
会長	答申案について、質問等はあるか。
委員	後期高齢者支援金等分の所得税率が上がっている一方で、均等割税額が減額となっているのは誤りではないか。

事務局	県から示された市町村標準保険税率の市町村算定方式の仮算定結果を採用しており、誤りではない。
委員	市町村標準保険税率の本算定ではなく、仮算定の数値を採用した理由は、どう説明するのか。
事務局	本算定の結果、仮算定と比較し増額となっており、試算をしたところ、収入必要額として約2,000万円の差額が生じてはいるが、令和8年度の課税対象となる令和7年中の所得が現時点で不明であり、また交付金等の収入も定まっていないため、赤字への影響はないものと見込んでいる。
委員	当初予算作成などの事務手続き上、仮算定の額でなければ進められなかったため、今回の答申案が作成されたものと思われる。 約2,000万円の差額については、本市国保を運営していく中で、大きな赤字への影響にはならないという想定で、当初予算を作成しているという理解でよいか。
事務局	ご理解の通りである。
委員	附帯意見について、「新たな賦課項目が追加された経緯等について、丁寧な説明を行う」とあるが、丁寧な説明とはどのようなことを想定しているか。
事務局	子ども・子育て支援納付金分については、令和8年度から新たに追加される賦課項目であるため、市民への周知が必要である。すでに本市ホームページにて情報掲載しているが、納税通知書送付時にも、チラシ等を同封し周知を図る予定である。
委員	附帯意見に「その他賦課項目の税率改定の必要性と併せて」とあるが、その他賦課項目とは税率改定される医療給付費等の税率改定の内容を示すという理解でよいか。
事務局	ご理解の通り、「その他賦課項目」とは、既存の3つの賦課項目を示している。
委員	市民の立場からすると、国保税を理解するのは非常に難しいため、税率改定を行わなければならない経緯や国保の財政構造、また、医療費の適正化など、市民の方々にもご協力いただくことの必要性も含めて丁寧に説明、広報していただきたい。
事務局	国保税は非常にわかりにくい構造をしていることは承知している。今年度の税率改定については、令和6年12月議会で承認後速やかに、市の広報紙に税率改定に関する記事を掲載した。今回の改定についても、同様に周知を図る予定である。 医療費適正化については、広報紙に保健事業などの記事を掲載し、情報提供している。引き続き、市民の方々に分かりやすく情報を伝えらえるように努める。

委員	<p>附帯意見の丸2つ目に「収納率の維持向上」とあるが、これまでの協議会での意見を踏まえると、さらなる向上を望むという印象がある。維持という言葉を除いてもよいのではないか。</p>
事務局	<p>収納率に関して、人口30万人以上の自治体では、比較的苦戦している自治体が多い中で、本市は上位あるいは平均的な収納率ではある。</p> <p>向上させることが望ましいが、毎年継続して収納率を伸ばしていくのは難しい面もあり、維持という言葉を使用したところである。</p>
委員	<p>何パーセント維持する、あるいは向上させるといった定量的な方法で取り組むべきと考えるが、今の説明では定性的で責任感が不足している。</p> <p>例えば、2000万円程度の赤字が出た場合に、収納率でどの程度カバーするのも前もって計算しておき、この位の補強をするといった表現で本来は具体的な目標値を掲載すべきであると考える。</p> <p>維持という言葉は、削除すべきである。</p>
事務局	<p>ご意見を踏まえ、維持という言葉は削除し、「収納率の向上に努められたい」と記述を変更する。</p>
会長	<p>他に意見がなければ、今の意見を反映した答申書としてよいか伺いたい。いかがか。</p>
委員	<p>一同了承</p>
会長	<p>同意を得られたため、答申書を作成する。</p>
委員	<p>会長、職務代理中座、答申書作成</p> <p>(答申書写しを委員に配付)</p>
事務局	<p>会長から市長に答申をいただく。</p>
会長	<p>答申書を朗読し、市長に答申書を提出</p>
市長	<p>あいさつ</p>
会長	<p>続いて、事務局から報告事項等はあるか。</p>
事務局	<p>本日の答申を以て、令和8年2月定例会に国民健康保険税条例の改正議案として提出する。議案の写し、議案資料及び議会スケジュールについては、準備ができ次第委員に郵送する。</p>
会長	<p>質疑等はあるか。</p> <p>(質疑等なし)</p>

会長	議事については以上である。
職務代理	閉会のあいさつ
司会	以上で、令和7年度第5回国民健康保険運営協議会は閉会とする。
	以上

令和7年度第5回所沢市国民健康保険運営協議会出欠表

代表区分	推薦依頼先	出欠	氏名
被保険者代表	所沢青色申告会	出	浜野好明
	いるま野農業協同組合	欠	越阪部敦子
	所沢市連合婦人会	出	齋藤千里
	所沢商工会議所	出	中早苗
	公募	出	野口茂
	公募	欠	峰寿江
保険医又は 保険薬剤師代表	所沢市医師会	出	赤津拓彦
		欠	伊藤哲
		欠	古敷谷淳
		欠	廣瀬恒
	所沢市歯科医師会	出	下山賢一郎
	所沢市薬剤師会	欠	安達秀夫
公益代表	所沢商店街連合会	出	宇佐美保政
	所沢市民生委員・ 児童委員連合会	出	赤坂悦
	連合埼玉 西部第四地域協議会	欠	栗屋克哉
	所沢市自治連合会	出	廣川隆通
	知識経験者	出	本橋栄三
	知識経験者	出	平田仁
被用者保険等 保険者代表	全国健康保険協会 埼玉支部	出	上條大輔
	公立学校共済組合 埼玉支部	出	高橋綾子
	西武健康保険組合	欠	田中規之

任期 令和9年12月31日まで